

支援することが重要であると考えますが、市の見解は。

市長 令和7年度は、不登校等支援員を増員し、スクールカウンセラー等の専門家と教職員が連携するなど、個々の状況に応じた支援体制のさらなる充実を図ります。また、不登校をはじめとした複雑化・多様化する課題への対応については、学校・家庭・地域の連携が不可欠です。来年度から全中学校区に設置するコミュニティ・スクールの仕組みを活用し、関係する全ての大人が連携・協働しながら子どもたちを育てる「地域とともにある学校づくり」を推進していきます。

将棋のまち高槻 さらなる取組の推進を

議員 将棋のまちの知名度をいかに上げていくか、その仕掛けが必要です。知恵と工夫で、さらなる将棋のまちの取組を推進してほしいと考えますが、見解は。

市長 昨年12月3日、日本将棋連盟の西日本唯一の拠点施設である関西将棋会

館がグランドオープンを迎え、SNS上で本市の取組が話題になるなど、日々、会館移転の効果を実感しているところ です。

移転オープンに向けては、全国からの来訪者等に、将棋のまち高槻を感じていただけるような取組を進めてきました。今後についても、(仮称)将棋のまちJ R高槻駅北エリアにおいて、魅力ある駅前空間を創出するとともに、商業団体や関係機関とも連携し、引き続き、将棋を通じたまちにぎわい創出と地域活性化に取り組んでいきます。



▲将棋のまち高槻の取組の一つとして設置されたオリジナル郵便ポスト

デジタル高槻市役所 「おもしろい」手法で 導入を

議員 早期の導入を期待するデジタル高槻市役所の窓口には、アバターと生成AIを組み合わせたAIナビゲーターの活用など、分かりやすく、「おもしろい」手法を大いに盛り込んでほしいですが、デジタル高槻市役所に対する市の見解は。

市長 持続可能な行政サービス維持のためには、積極的にデジタル技術を活用することが必要であり、デジタル市役所の実現は、そのために欠かせない重要な施策であると考えています。そのため、まずは、市民が手続のために市役所に足を運ぶことなく、いつでもどこでもオンラインで行政手続ができる環境の構築を進めています。

今後、進展の著しいデジタル技術の動向を注視しながら、住民の利便性向上や業務効率化につなげるデジタル市役所のさらなる推進に向け、取組を進めていきます。

健康寿命延伸に向けた 取組は

議員 本市が現在まで市民の健康寿命の延伸に向けた様々な普及啓発活動を実施していることは高く評価しますが、骨粗鬆症は課題の一つで対策も必要です。健康寿命延伸に向けた取組は、引き続き拡充が必要と考えますが、市の見解は。

市長 本市の健康寿命は、男女ともに全国平均を上回り、府内でトップクラスとなっています。

骨粗鬆症の対策は重要で、本市でも、骨の健康度測定を集団健診で実施し、リスクの高い人には医療機関の受診を勧奨するなど、適切に医療につなげる取組を行っています。さらに、高槻ももて筋力アップ体操などの普及啓発にも取り組んでいます。

今後も健康寿命のさらなる延伸を図るため、健康たかつき21の取組を着実に推進するとともに、健康医療先進都市たかつきの取組の中で、医療関係団体との緊密な相互連携により、施策

のより一層の充実に取り組んでいきます。

駅前を良好な空間へ 品格向上に向けた取組は

議員 まちの玄関口である駅前をいかに良好な空間にしていくかは、そのまちのイメージに直結する非常に重要な取組です。様々な観点から、まちの品格向上に向けた取組を期待しますが、市の見解を伺います。

市長 J R高槻駅周辺などは、中核市高槻の玄関口としてふさわしい風格と魅力ある都市空間を形成することが重要なエリアであると考えています。

本市としては、今後も関西将棋会館への動線となるJ R高槻駅北の基盤整備や快適な空間形成に向けた駅周辺の公共喫煙所・公衆トイレのリニューアルに取り組むとともに、J R高槻駅南地区の再整備に取り組む準備組合を適切に支援するなど、引き続き、駅周辺が本市の玄関口としてふさわしい空間となるよう、様々な施策を推進していきます。